

備前市事務事業評価表

(平成18年度事業)

事務事業名	交通安全施設整備事務		コード	01-04-01-04
			担当課・係	市民課・生活安全係
			担当者	芳田 猛
事業実施期間	平成17年度～		電話	0869-64-1876
総合計画 事業(政策)体系	大項目(基本目標)	安全で快適に暮らせるまちづくり		
	中項目(基本施策)	安全で安心して暮らせるまちづくり		
	小項目(施策)	交通安全		

事業について	
目的 (何のために)	公安委員会及び警察署に対する信号機、規制標識等の設置要望
対象 (誰・何を対象に)	信号機、規制標識等の設置を要望する人
内容	信号機、規制標識等の要望書の作成・提出

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
要望書提出件数(一時停止)	6 件	0 件	
要望書提出件数(信号機改良)	4 件	2 件	
要望書提出件数(横断歩道)	1 件	0 件	
要望書提出件数(規制強化)	5 件	1 件	
地区からの要望件数	16 件	3 件	

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	0	国庫補助金等		直接事業費	0	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	2,330	受益者負担		人件費	1,088	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	2,330	一般財源等	2,330	合計	1,088	一般財源等	1,088	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.26 人	0.13 人		
結果指標	結果指標名	要望書提出件数	要望書提出	
	結果指標量	16	3	
	単位	件	件	
	対前年比	—	18.75%	0.00%
	活動にかかるコスト	2,330,000 円	1,088,000 円	
単位当たりコスト	145,625 円	362,667 円		
結果指標	結果指標名			
	結果指標量			
	単位			
	対前年比	—		
	活動にかかるコスト			
単位当たりコスト				

事業の成果	
どのような成果を得ようとしているか	信号機、規制標識等の設置
成果指標名	要望書提出率
式又は説明	(警察署への要望書提出件数/地区からの要望件数) × 100
17年度	100
18年度	100
対前年比	100.00%
到達目標値	100
到達目標年度	要望については年度内で対応する。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等:
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度の状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明	地区からの要望を受け、現地確認、関係部署との連絡調整を行い、警察署へ要望書を作成し提出する。
目標値	結果指標量 5	結果指標量 100		

総合評価	要望については、必要性等を十分協議・検討した上で、提出するよう努める。	評価区分 <A~E> B
------	-------------------------------------	---------------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果